



▲▼悪石島簡易郵便局開局式の様子



CONTENT

・悪石島簡易郵便局開局について掲載しました。

詳しくは>>表紙、2ページへ

・平成 29 年度村政座談会（口之島、中之島、諏訪之瀬島、小宝島）について掲載しました。

詳しくは>>3ページへ

平成 29 年度村政座談会（口之島・中之島・ 諏訪之瀬島・小宝島）が開催されました。

住民と行政が一体となって村政運営を実現するため、毎年開催している村政座談会は、6月21日から24日までの日程で諏訪之瀬島・小宝島を、7月10日から13日までの日程で口之島・中之島を実施しました。

会では例年同様に村の施策方針や、各課の主要事務及び事業等の説明を行った後、地域からの要望事項や村政に対する質疑応答が行われました。

本年度の座談会を終えて、どの地域においても一昔前とはだいぶ様子が変わったように感じました。地域の高齢化を感じる島もあり、人口減少の問題については、地域において、意識の共有・統一を図る必要がありますが、何らかの支援を実施するにしても、大きなきっかけが必要であると感じるところです。



▲口之島座談会の様子



▲中之島座談会の様子



▲諏訪之瀬島座談会の様子



▲小宝島座談会の様子

島名	出席者数内訳		
	男	女	計
口之島	27	8	35
中之島	30	15	45
諏訪之瀬島	21	12	33
平島	13	7	20
悪石島	25	14	39
小宝島	10	4	14
宝島	33	18	51
合計	159	78	237



▲視察の様子（中之島の道路被災箇所）

悪石島簡易郵便局が開局しました！



▲局長の津波古香織氏（右）と補助員の有川暢代氏（左）



▲簡易郵便局での業務の様子

日本郵便（株）、森山裕衆議院議員、その他関係者の皆様のご尽力により7月1日に郵便局の無い十島村の4島のうち悪石島簡易郵便局が開局しました。

十島村においては昭和10年に中之島郵便局、昭和26年に口之島及び宝島郵便局が設置され今日までこの3局体制で進んできました。そのため郵便局のない4島の住民、あるいは観光客等の方々は金融機関が全くないことから日常生活での金銭のやり取りにも大変ご苦労され、まるで日本国ではないような印象さえ持たれる状況でありました。このようなことから、住民の皆様や来島者の利便性の向上をなんとか図りたい、そのためには郵便局が必要だということで、平成27年に郵便局が設置されていない4島への簡易郵便局の設置に関し、郵政民営化委員会事務局が募集しておりました意見書提出へ応募しますとともに、併せて、国会議員等への陳情・要請を重ねて参りました。その後、日本郵便（株）に積極的に対処していただき、事前協議を重ね、平成28年8月に日本郵便（株）宛て「十島村への簡易郵便局設置要望書」を提出、同年10月に文書により正式に簡易郵便局を4島に設置する方針の回答をいただき、今回の悪石島簡易郵便局開局の運びとなりました。

7月1日の開局日には、来賓、村民、役場関係者など約100名が参加し、開局式典及び祝賀会が開催され、悪石島簡易郵便局の開局を参加者全員で祝いました。郵便局の設置により多額の現金を持ち歩く必要がなくなり、口座振込、口座引き落とし、郵パックの利用など地域住民の利便性は格段に向上することが期待されます。

9月2日には平島簡易郵便局も開局する運びで、残りの諏訪之瀬島及び小宝島も日本郵便（株）と協議の上、順次整備を進めていく予定にしております。

今後整備予定の3島を含め4島の簡易郵便局の受託者は十島村です。村が責任を持って郵便局を管理していかなければなりません。郵便局を末永く運営するためには、地域住民の皆様の積極的な利用にかかっています。住民の皆様方の積極的な郵便局の利用をよろしくお願いいたします。

～トカラふるさとづくり寄附金 20万円のご寄附をいただきました～

○寄附者：永田 幸則 様（口之島出身）



▶右から肥後村長、永田氏、福澤副村長

5月19日付でトカラふるさとづくり寄附金に個人では多額の20万円のご寄附をいただきました。寄附をされた方は口之島出身の永田幸則様で、生まれ育った十島村に貢献したいとの思いから寄附をいただいております。ご寄附にあたり、永田様からコメントをいただきましたのでご紹介いたします。

十島村の発展を祈念し、この度、ふるさと納税をさせていただきました。

私は、15歳まで口之島で過ごしましたが、その頃は何に關しても不便で、とても裕福な時間を過ごしていたことを未だに覚えております。人生観の基礎を育めた最愛の故郷が十島村です。

そこで、定年退職を機会に、生まれ故郷に何か貢献できないか考え、想いを形に変えられる「ふるさと納税」を活用いたしました。十島村の発展に少しでも貢献できたら幸いです。寄附だけでなく、他にも応援をさせていただきます。

最後になりますが、十島村を応援している出身者はたくさんいます。ふるさととの発展のため、お互い頑張りましょう！

～十島村への一般寄附として、3万円のご寄附をいただきました～

○寄附者：関西トカラふるさと会 様



▶日高事務局長

5月10日付で十島村への一般寄附として、関西トカラふるさと会様より、3万円のご寄附をいただきました。出身者の会（団体）からの寄附は初めてで、事務局長の日高克己様より、コメントをいただきましたので、ご紹介いたします。

「十島村を無人島にはさせない！」というのが関西トカラふるさと会設立の目的です。今回は、十島村の発展に貢献したいとの想いから寄附をさせていただきました。今後につきましても、鹿児島・関東トカラふるさと会に負けないように十島村を応援していきます。

いただいた寄附金は、魅力ある村づくりの為、有効に活用させていただきます。永田様、関西トカラふるさと会様、ありがとうございました。

水中浮遊式海流発電システム実証実験について

国のエネルギー政策における再生可能エネルギーの開発・利用の一層の加速が必要という考え方のもと、海洋発電における「実証フィールド」の整備の公募に、鹿児島県は「口之島・中之島周辺海域（海流）」を国へ平成26年2月に応募しました。

口之島周辺においては、民間事業者が海流発電実証試験の実施を計画していることから、円滑な実証試験の実施に向け、平成28年5月に「口之島周辺海域発電推進協議会」を立ち上げ、関係機関（鹿児島県、鹿児島大学、口之島自治会長、十島村漁業協同組合（口之島理事）など）との各種調整や様々な課題の解決方法の具体的検討を行いました。

平成29年6月28日付けで国（内閣府総合海洋政策推進事務局）から口之島・中之島周辺海域（海流）を実証フィールドとして選定されたことに伴い、7月初旬から様々なイベント等が開催されており、7月3日には県庁にて試験機の命名式が開催され、7月7日には横浜市でのIHI横浜工場にて実証機の完成披露式、7月11日には口之島にて実証試験に関する住民説明会、7月17日には串木野市にて実証機のウェルカムイベントが三反園県知事の出席のもと開催されました。

口之島沖での実証実験については、NEDO（国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）の事業を活用し、(株)IHIが実施するものです。実証機は縦横30m、重さ330tを超える巨大なものとなっており、今後、7月下旬に串木野沖の甌海峡で模擬試験を実施し、8月上旬に口之島沖で1週間程度、係留試験を実施する計画となっています。



◀完成披露式の様子



◀ウェルカムイベントの様子



◀完成披露式の様子



◀ウェルカムイベントの様子



◀命名式の様子

命名「かいりゅう」

十島村の小中学生から募集し5名の小中学生が命名した「かいりゅう」に決定しました。

★小宝島小学校	岩下 和矢さん
★中之島小学校	藤谷 拓斗さん
★諏訪之瀬島中学校	日高 凧翔さん
★小宝島中学校	岩下 孟司さん
★宝島中学校	飯田 輝星さん

第1回 十島村観光ガイド育成事業を実施しました！！

昨年度に発足した「十島村観光ガイド」の観光、おもてなしのスキルアップを目的とした「十島村観光ガイド育成事業」の第1回目の現地研修を7月11日に宝島で実施しました。

当日は、各島の観光ガイドを一同に集め、現地の観光ガイドの案内の下で、観光スポット等を案内していただき、講師のアドバイス等を受けながら、宝島の魅力を他の観光ガイドの方々も体験してもらう良い研修となりました。

今後は、宝島を皮切りに各島でのガイド研修を実施していき、十島村の観光ガイドのスキルアップを目指し、今後の本村の観光振興に繋げていきたいと思っております。



▲現地研修の様子



▲現地研修の様子

諏訪之瀬島で大きなスイカが収穫されました！

諏訪之瀬島で今年も大きなスイカが収穫されました。諏訪之瀬島の山木保氏は約20年以上前からスイカの栽培をしており、毎年たくさんのスイカが収穫されるそうです。諏訪之瀬島のスイカは糖度が高く、美味しいと評判です！



▲スイカを収穫する山木保氏



▲山木氏のスイカ

重い・・・
(15kg！)

地域再生マネージャー事業（外部専門家派遣（短期診断））について

平成29年7月15日から17日にかけて、一般社団法人地域総合整備団体（ふるさと財団）の地域再生マネージャー事業（外部専門家派遣（短期診断））を実施しました。

これは、平成22年度から各島で地域づくり事業を開始し、7年が経ちましたが、その一環として、外部専門家に2日間現地を視察していただき、地域活性化に向けた方策の提言を3日目に受ける事業で、Uターン者の多い宝島で実施しました。

1日目は、宝島の島内視察を行った後に、各島の地域づくり代表者7名と各島の地域づくり等の状況について意見交換を行い、2日目は、宝島の自治会やUターン者との意見交換を行いました。3日目の報告会では、外部専門家2名からそれぞれ報告があり、今後の地域活性化の為に、「Uターン者を増やす事が重要であり、子供の頃に将来帰ってきたいくなる体験や教育が必要」や「物々交換の経済社会から【交換+貨幣の社会経済】への移行が必要」等の提言を受けました。

今回の報告会で提言された事項については、報告書としてまとめて、各島の代表者等に配布し、今後の地域づくり活動が活性化することを期待します。



▶意見交換会の様子



▶報告会の様子

(税抜価格, 単位: 円)

	出荷頭数			合計金額			平均価格		
	去勢	雌	計	去勢	雌	計	去勢	雌	計
7月	23	26	49	17,225,000	15,777,000	33,002,000	748,913	606,808	673,510
6月	19	22	41	15,015,000	13,022,000	28,037,000	790,263	591,909	683,829

6月最高価格者

去勢	平泉 二太 氏 1,130,000円
雌	伊東 秋人 氏 935,000円

7月最高価格者

去勢	山之上 淳一 氏 999,000円
雌	平泉 二太 氏 860,000円

▶平泉二太氏の子牛



▶山之上淳一氏の子牛



6月13日（火）、7月11日（火）に鹿児島中央家畜市場にて、子牛のセリが行われました。結果は次のとおりです。

子牛のセリが行われました

中学校連合職場体験学習の受け入れを実施しました！

十島村役場でも今年初めて、中学校連合職場体験学習の受け入れを実施し、4名の学生が本庁で体験学習を実施しました。実習中は各職員へ仕事内容等のインタビューや実務を経験しました。皆さん、真剣に職員の話聞き、実務に取り組んでいました。

☆体験学習を終えた感想☆

中之島中学校 平泉 翔大 さん

職場体験学習で学んだことは、何をやるにせよ挨拶が基本だということです。これまでの私は大きな声で挨拶することが苦手でした。これから、しっかり大きな声で挨拶ができるように日々心掛けていきたいと思います。

諏訪之瀬島中学校 秋庭 吐火羅 さん

3日間十島村役場でお世話になりました。役場の方々は、全員公平・平等の考えのもと、住民のことを最優先に考えていると思いました。また、仕事に真剣に取り組むことはもちろんですが、やりがいをもって楽しむことが必要なことだと思いました。役場の方々は、いつもこのやりがいをもちながら仕事をされていたので、僕も自分の好きなことを職業にできるようにし、やりがいを感じながら仕事に励みたいです。そのために、まずは高校に合格できるように勉強に打ち込みたいです。

中之島中学校 羽生 伊織 さん

僕は、3日間十島村役場でお世話になりました。いろいろな課で仕事をさせていただくうちに、将来役場で働いてみるのもいいなと思うようになりました。将来の選択肢が増えてよかったです。

宝島中学校 松下 天哉 さん

5月29日から3日間、十島村役場で職場体験を行いました。パンフレットにシールを貼る作業をする中で、冊子を手にする人のことを思いながら、「どんなことでも丁寧に行わなければならない。」ということ学び、最後までやりきることができました。今後の自分に生かしていきたいです。

十島村中学校連合職場体験学習

中学校連合職場体験学習が5月28日から6月1日の日程で実施され、中学生28名が参加しました。鹿児島中央卸市場魚類市場・お菓子店・病院・鹿児島水族館・幼稚園・スーパーマーケットの他、十島村役場も体験先になり、7つの事業所に分かれそれぞれが3日間、職場体験をしました。

参加した生徒からは、「職場体験で学んだことを、これからの生活に生かしたい」などの感想が聞かれ、それぞれの職業観、勤労観を育むことができました。



集合写真



鹿児島水族館での様子



お菓子店での様子



鹿児島中央卸市場魚類市場での様子



スーパーマーケットでの様子



幼稚園での様子



十島村役場での様子



病院での様子

十島村小学校連合集合学習

小学校連合集合学習が中之島で5月30日から6月3日の日程で実施され、小学5・6年生16名が参加しました。歴史民俗資料館の見学、天文台での星空観測やトカラ馬牧場でトカラ馬と触れ合ったり、畜産農家の方から説明を聞いたりするなど、自分の住んでいる島以外の島の暮らしや文化などに触れることができました。

また、災害時に活用される非常食を実際に食べてみて、防災の意識の向上にも繋がるよう工夫しました。参加した児童からは、「自分の住んでいる島以外のことを知ることができてよかった」などの感想が聞かれ、十島村の小学生同士の絆が深くなりました。



集合写真



体育館でのレクリエーション



畜産農家の方の説明



トカラ馬牧場での説明



非常食の体験



歴史民俗資料館の説明

中之島 ほしのご園



子育て支援教室…たくさん遊んで楽しかったです♡
みんなで食べた手作りおやつ、とてもおいしかったね♪

まりよ先生の手作りおもちゃ
遊びのたいすき!



べんきぬりもたのしかったね



夏野菜の植え付けをしたよ



きれいな石や貝を見つけたいよ

口之島 くちっこ園

片栗粉遊び
触感が気持ちいいよ



プール遊び 最高!



段ボールでお家作り
どんなお家になろうかな?

父親参観日
お父さんといっぱい遊んだね、
いつもありがとう♡

諏訪之瀬島 すわっご園



素敵なメガネ (父の日のプレゼント)



せつよ先生の保育
パネルシアターに夢中!!

中学生と交流♪
遊んでくれてありがとう



親子クッキング♡だんご3兄弟と健康ジュースを作りました



お弁当屋さん開店!!



悪石島

子ども・子育て支援教室



悪石島には現在6名(4歳児1名、2歳児2名、1歳児1名、今年生まれた赤ちゃん2名)の未就学児がいます。写真は、6月27日(火)『子ども・子育て支援教室』の活動の様子です。



子育て支援専門員によるパネルシアター「ねずみのすもう」に熱心に見入り、折り紙でおすもうさんを作り、作ったお相撲さんと、トントンすもうをして遊びました。



おやつクッキングに挑戦! 白玉を丸めて“だんご三兄弟”を作り、ブロックリーやバナナ等を入れて“健康ジュース”作りもしました。みんなで一緒にいただく手作りおやつはまた格別でした。



保健師も交えての保護者会では、今後の事業展開等について話し合いました。この日は、島中の未就学児親子がコミュニティセンターに集まり、子ども達のかわいい明るい声がっぱいの子育て教室になりました。



宝島 いまきら園



スライムあそび
それぞれの遊び方で楽しみました。
親子教室でも行いました。



時の記念日
ティッシュの箱で
カエルの時計を作りました。



見守り支援活動
誕生会に招待して
いただきました。



小学2年生来園
一緒に体操もして楽しく過ごしました。



選挙啓発出前授業を開催しました！

6月27日（火）、諏訪之瀬島小中学校において、選挙啓発に係る出前授業を開催いたしました。当日は、鹿児島県選挙管理委員会から職員（伊地知正治氏）を招き、選挙の歴史や必要性について説明があり、授業終盤では、実際の投票用紙・記載台・投票箱を使って模擬投票を行い、選挙に対する興味が深まりました。

生徒からは、「選挙のことはあまりよく知らなかったけど、少し知ることができた」、「18歳になったら必ず投票しに行きたい」など選挙の大切さを学びました。



◀模擬投票の様子



◀小学生への出前授業の様子



◀中学生への出前授業の様子

第2回職員研修を実施しました

7月3日（月）、本庁会議室にて第2回職員研修として「人権啓発研修」を実施しました。この研修は毎年実施しており、今年度は鹿児島県人権同和対策課の前田研修専門員に「子どもの人権」、「高齢者の人権」、「同和問題」について講義をしていただきました。今回の研修を通して、人権について改めて考える良い機会になったのではないかと思います。研修をしていただいた研修専門員の前田氏、ありがとうございます。

第3回職員研修は、8月9日（水）に「地域振興の推進について」鹿児島県農政部長の安全推進課長による研修を予定しています。



▶人権啓発研修の様子

第21回やねだん故郷創生塾に参加しました！

平成29年5月19日（金）～22日（月）の3泊4日で地域づくりの先進地研修として船員、看護師含め村の職員5名が第21回やねだん故郷創生塾（鹿屋市串良町上小原柳谷集落）に参加しました。北は北海道から総勢56名の参加者がありました。

やねだんは、「行政に頼らない地域づくり」を旗印に、住民協働による地域づくりに取り組む自治会で、このカリキュラムでは、リーダーとしての術である「文章力」「創造力」「思考力」「プレゼン力」を養うこと、地域づくりにおける地域住民との役割分担について学びます。常に「気配り・目配り・心配り」を行い、相手の立場に立って物事を考えることを大切にしており、参加した役場職員も各々感じることであり貴重な経験になっています。



▶やねだん研修参加者集合写真

租税教育推進教室を開催しました！

6月21日（水）、テレビ会議システムを活用して、小中学生を対象とした租税教育推進教室を開催しました。前日の大雨の影響で、停電した中之島小中学校と中之島から電波を受信する口之島小中学生は参加できませんでしたが、当日は鹿児島税務署の広報官がクイズやDVDで税金の役割を説明しました。中でも1億円のレプリカ（約10kg）はその重さに驚いていました。税金への理解が深まりました。



▲子供達へのインタビューの様子



▲鹿児島税務署広報官の講話



▲テレビ会議システム活用の様子

「判取り（現金輸送）」制度の見直しを行います

これまで、様々な現金等の引渡しを「判取り」と称して、出張所を介して本村定期船で輸送を行ってききましたが、現金等の輸送に伴う様々なリスクを潜在的に含んでいる制度であることから、これまでも度々問題となっていました。この度、平成29年度には悪石島・平島で、平成30年度には諏訪之瀬島、小宝島で簡易郵便局が整備されると、全島で郵便局を介して金銭の流通が可能となることから、既存の出張所を介した本村定期船による現金等輸送「判取り」を見直します。

見直し時期

平成30年度（ただし、全島で郵便局の運営が開始された後から）

見直し概要

	現 行	見直し後
住 民	①公金(各税・使用料等) 納付書で出張所等払い	①公金(各税・使用料等) 変更なし(郵便局納付も可能)
	②その他支払い(商店等) 出張所にて判取りで送金	②その他支払い(商店等) 郵便局にて振込み又は現金書留 ※要手数料
	③通帳・印鑑送付 判取りで送付	③通帳・印鑑送付 郵便局にて書留等で送付 ※要手数料
業者・商店等	①買上金・賃金等の支払い 判取りで送金	①買上金・賃金等の支払い 対象となる個人等へ口座振込み等 ※要手数料
	②売上金等の請求・受領 判取りで送られたものを受領	②売上金等の請求・受領 住民からの振込み等で確認

【補足】

※公金（各税・使用料等、村からの請求に基づくもの等）については、これまで通り出張所で納付できます。

※私金（商店や業者等との取引）については、郵便局振込み又は現金書留での支払いとなります（出張所では取り扱いできません）。

※高特券、免許証、保険証など緊急性の高いものはこれまでの判取り制度に準じた仕組みを残すことを検討中です。

【その他】

公金（各税や使用料等）の納付を郵便局で行った場合、役場での納付確認に数日間の日数を要します。行き違いを防ぐためにも、納期限内での納付に御協力ください。特に、郵便局やJAの口座からの引き落としを奨励します。

平成29年度離島防災訓練を開催します！

平成29年8月29日（火）に中之島御岳の大規模噴火を想定した訓練を開催します。鹿児島県の主催で、20以上の機関と合同で訓練を予定しております。規模の大きい訓練となりますが、防災意識の高揚、避難経路や災害時の安全性の確保を再確認することを目的としております。

中之島全体での訓練となりますので、中之島住民の皆様は全員参加していただきますよう、ご協力をお願い致します。



十島村役場総務課政策推進室

トカラの魚が大人気！！！！

十島村で獲れたキハダマグロが、関東で大好評となっています！！

関東地方の飲食チェーン店「夢庵（ゆめあん）」約200店舗でキハダマグロを使用したメニューが提供されました。

2種類のメニュー合計40,000食分が、5月25日から6月14日までの期間限定で展開されましたが、好評につき、期間終了を待たずして完売御礼になりました！！

このフェアは、県補助事業「特定離島ふるさとおこし推進事業」を活用して、水産業の発展を目的としています。この「トカラトータルセールスプロジェクト」では、(株)山口水産に委託して、同社指定管理の中之島水産加工施設を拠点に、新規販路拡大を行い、地元産の消費拡大を目指しています。

今年度も、同事業を活用して、販路拡大や新たな商品づくりを行うことで、水産業の振興と、併せて水産業を通して十島村の情報発信につなげていきたいと思っております。



まぐろ山かけ丼膳 1,299円(税抜)



宇治茶そばと小まぐろ漬け丼膳 1,199円(税抜)

★第11回トカラ列島島めぐりマラソン大会を開催します！★

～おかげさまで11回目～

今年で11回目を迎える「トカラ列島島めぐりマラソン大会」は、村営定期船『フェリーとしま』を利用し、トカラ列島有人7島をたった1日で走破するという、全国的に見ても、他には例のないとてもユニークなマラソン大会です。

最終ゴール地の宝島では、参加者と住民を交えた交流会も開催予定です。



★開催日時★

平成29年10月14日（土）



★車両の通行止め時間の御案内★

トカラ列島島めぐりマラソン大会の開催に伴い、参加者の安全のために、下記の時間帯については、誘導・救護車両を除き、マラソンコースにかかる道路を通行止めとする予定としております。天候状況により時間帯が前後する可能性があります。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

口之島	6:20	～	7:05
中之島	8:20	～	8:45
諏訪之瀬島	10:05	～	10:45
平島	11:50	～	12:25
悪石島	13:40	～	14:15
小宝島	16:00	～	16:25
宝島	17:20	～	17:45

※参加申込に関するお問合せ先
 〒892-0823
 鹿児島県鹿児島市住吉町13-3
 中川運輸株式会社 観光課
 TEL:099-226-8518 FAX:099-223-5117

★マラソン大会特別便の運航時刻予定表★

月日	曜日	着時間	発時間	発着地名	着時間	発時間	月日	曜日
10/13	(金)		23:00	鹿児島	19:15		10/15	(日)
10/14	(土)	5:15	7:15	口之島	11:30	12:05		
		8:10	8:55	中之島	10:30	10:40		
		9:55	10:55	諏訪之瀬島	9:15	9:25		
		11:40	12:35	平島	8:20	8:30		
		13:30	14:25	悪石島	7:10	7:20		
		15:50	16:35	小宝島	5:45	5:55		
		17:10	宝島碇泊	宝島	—	5:15		

※天候等により入港時刻が遅れる可能性があります。

～各島の地域づくり補助金の

活用状況についてご紹介します～

平成22年度からそれぞれの地域の特色を活かし、地域の住民が暮らしよい地域を作るため、住民が主体となった地域おこしのための組織が立ち上げられました。

村ではこの地域づくり活動を支援するため、地域づくり活動の補助金制度を創設し、地域が自ら行う事業に対し補助金を交付する「地域振興推進事業」として事業を開始し、本年度7年目を迎えたところです。

この地域づくり活動補助金制度を利用し実施された、平成28年度における各島の補助金活用状況をご紹介します。

今後は当面、10年・20年後を見据え、地域を先導していく若いリーダーを育成する事を目的とし、今後2～3年は人材育成を中心とした事業とします。

口之島

- ・ふるさとリーダー育成講座「基礎講座」2名参加
- ・運動会島外参加者運賃助成

諏訪之瀬島

- ・運動会島外参加者運賃助成
- ・人材育成講師招聘（講師：吉永鴻一氏）
- ・大物釣り大会開催
- ・横断幕作成

悪石島

- ・観光、産業促進対策事業（上甕島視察4名参加）
- ・農業ボランティア受入れ対策（7名受入れ）
- ・情報発信、お土産品開発事業



中之島

- ・運動会島外参加者運賃助成
- ・運動会開催記念パネル（集合写真）制作
- ・「島づくり人材養成大学」3名参加
- ・中之島手書き観光マップ作成
- ・中之島オリジナルカレンダー配布
- ・ふるさとづくり委員会広報誌作成

平島

- ・運動会島外参加者運賃助成

小宝島

- ・運動会島外参加者運賃助成
- ・運動会開催記念パネル（集合写真）制作
- ・人材育成講師招聘（講師：石田尾博夫氏）

宝島

- ・人材育成視察（日置市美山）5名参加
- ・運動会島外参加者運賃助成



初めまして、三塚麻貴と申します。千葉県船橋市出身です。

鹿児島、十島村の魅力を味わいながら、精一杯頑張っけてゆこうと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

看護専門員 三塚 麻貴 さん

台風期及び大雨時における防災体制の強化について

気象庁によりますと奄美地方は平成29年6月29日に梅雨明けの報告がありましたが、引き続き、台風や大雨への警戒が必要です。

昨年度は、50年に1度の大雨が発表されるなど、村内各地で災害が発生しました。台風期及び大雨時を迎えるにあたり人命の保護を第一義として、**大雨に備えた危険箇所の確認や台風**に備えて**公共施設や人家、危険箇所の点検や呼びかけ**を行い**各種災害に備えてください**。大雨、台風等は気象情報を随時確認しましょう。



十島村の皆さんへ ~がんドック特別割引のお知らせ~ PET (ペット) によるがんの全身検査が受けやすくなります

厚地記念クリニック (鹿児島市照国町12-1) ではがんドック受診にあたり、離島の皆さんの交通費、宿泊費等の負担軽減を目的に、受診料の特別割引を実施します。

◎割引対象 十島村の皆さん

◎実施期間 2年間 (H29年4月1日～H31年3月31日)

◎離島特別割引 **2万2千円** (フェリー往復・鹿児島1泊料金相当)

※通常14万円のところ、十島村の住民は下記の料金となります。



PET/CT カメラ



PET/CT 画像

受診コース	国保・後期以外の方	国保・後期の方の料金 (村の助成あり)
PETCT ドックコース	自己負担 9万8千円	自己負担 6万8千円

※国保・後期の方の助成は村の規定により、村への申請となります。

PET はがんの全身検査です。
この機会に一度がんドックを受けてみましょう

【問合せ・申込】

国保・後期の方： 十島村役場 住民課 TEL 099-222-2101

国保・後期以外の方： 厚地記念クリニック TEL 099-226-8871

約5500年前、

宝島では独自の文化や豊かな食生活があった!

宝島大池遺跡を調査(4月末)した、新里貴之助教(鹿児島大学)によると、遺跡から約5500年前の土器や二枚貝を加工したナイフ型の道具等が発見され、島に生息していないイノシシの骨など1,000点もの遺物が発見されました。

5月5日(金)には、社会教育学級の開催と併せて、新里助教による現地説明会も行われ、島民は驚きをもって聴き入っていました。「小さな島の人々が、想像以上に豊かな暮らしだったのではないかと推測される。」と新里助教は話されています。今後の分析が楽しみです。



▲▼調査の様子



▲宝島コミュニティセンターでの遺跡報告会の様子



写真提供：鹿児島大学埋蔵文化財調査センター

村民体育大会について (お知らせ)

○期日：平成29年11月12日(日)

○時間：開会式 8:15～閉会式 13:00

○場所：中之島小・中学校運動場 (雨天時は学校体育館)

○大会スローガン：「和やかに 笑顔がむすぶ 村おこし」

○参加者：概ね18歳以上の男女

○主催：十島村 十島村教育委員会



現在、実行委員会事務局で参加希望者を集計作業中です。大会まであと4か月となりました。村民の親睦を深め合いましょう。

体育大会終了後は懇親会を19時より港で開催予定です。そちらにもぜひ参加をお願いします!

食べきりの促進

消費者庁、農林水産省、環境省、厚生労働省からのお知らせ

持ち帰る前に、消費者・飲食店それぞれの立場から、食べきりの取組を促進することにより、「食べ残し」の削減をしましょう。

【消費者の方へ】



①飲食店で食事をするときは

- ・ 出来立ての最も美味しい状態で提供された料理を食べましょう。
- ・ 自分自身の食事の適正量を知り、食べきれんと思う量を注文するようにしましょう。
- ・ 小盛りや小分けメニューを上手に活用しましょう。
- ・ 食べ放題のお店では、元を取るために無理して皿に盛ったり、食べ残すのはやめましょう。



②宴会等の際には

- ・ 企画側であれば、参加者の好みや年齢層、男女比を考えながら食べきれる量に配慮してお店やメニューの選択をしましょう。
- ・ お店を予約する際には、こうした参加者の情報をお店側に事前に伝えましょう。
- ・ 食べる時間を作りましょう。例えば、乾杯後の30分間は、提供された出来立ての料理に集中して食べることや、お開き前の10分間は食べ残しをしないよう幹事が声を掛けるなど、料理を食べ切るようにしましょう。

【飲食店の方へ】



- ・ お客の食べ残しは、廃棄することになり飲食店にとっても損失となるものです。食べきっていただくように料理を出すタイミングや、客層に応じた工夫をしましょう。
- ・ お客が、食事量の調整・選択ができるように、小盛りや小分けの商品をメニューに採用しましょう。
- ・ 宴会等、大量の食事を準備する際には、食べ残しが発生しないよう幹事と食事量やメニューを相談しましょう。
- ・ 宴会等において、お客が食べきったらサービス券を配布するなど、食べきることにインセンティブを持たせることも方法の一つです。

食べ残し料理の「持ち帰り」は自己責任の範囲で！

飲食店で提供され、数時間、常温に置かれた食べ残し料理は、提供後すぐの状態の料理と比較し、食中毒リスクが高まります。食べ残し料理を持ち帰る場合は、食中毒リスクを十分に理解した上で、自己責任の範囲で行うようにしましょう。

自賠責に入ってますか？

自賠責に加入しないで運転すると・・・

1年以下の懲役
または
50万円以下の罰金
(自賠法第86条の3)

+

違反点数6点
▼
免許停止処分等
(道路交通法第103条、
第108条の33)

有効期限は

ステッカーで確認！



検査対象外軽自動車（125cc超250cc以下のバイク等）および原動機付自転車の場合、保険・共済標章（ステッカー）をナンバープレート（ナンバープレートに貼付することが困難な場合には、車両の前面）に貼付することが義務付けられています。これに違反した場合、30万円以下の罰金が課せられます。（自賠法第88条）

早めの継続手続きを！

自賠責は、損害保険会社・共済協同組合をはじめ、クルマやバイクの販売店などの代理店でも簡単な手続きで加入できます。また、250cc以下のバイク（原動機付自転車を含む）は、一部のコンビニや郵便局、インターネットでも加入できます。

防犯対策をしっかりとしましょう！

5月中旬頃、村内で自宅に不法侵入し不審物の放置や電源ブレーカーが遮断されるといった犯罪が3件発生しました。本村におきましては、これまで犯罪が発生してないことから住民の皆様の防犯に対する意識は低い傾向にあります。

いつ発生するか分からない犯罪に対し、村ではこれまで以上に鹿児島中央警察署と連携を強化します。

住民の皆様も今後、このような犯罪を防止するため**外出時の玄関等窓口の戸締りなど防犯対策に努めましょう。**



8月は人権同和問題啓発強調月間



わたしたちは、様々な人々と関わりながら生活しています。何気ない日常生活の中にも人権を意識する場面が多々あります。鹿児島県が行った「県民意識調査」（H25年度）においては、10年前に比べて人権意識の高まりは認められますが、人権が侵害されるようなことが増えたという人が21.6%となっています。（県社会教育課「笑顔でつなぐ明日への架け橋」から）

昨年12月には、「部落差別の解消の推進に関する法律」も施行され、国民全体で同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決に向けて、正しい理解と行動が求められています。



＝県人権同和对策課 発行
「違いがあるから世界はカラフル」から抜粋＝

生まれきた場所
暮らす町
みくんな同じ空の下
出身地や暮らす場所が理由で
結婚や就職のときに
差別を受ける同和問題
生まれて来る場所を
選ぶことは出来ないけれど
みくんな同じ空の下
同じ地球に生まれ
同じ心を持つているよ
“どこの人？”なんかじゃなくて
“わたし”個人を見て欲しい
ひとりひとりが
かけがえのない人間だから

平成29年8/1（火）～8/8（火）は「県子ども予防接種週間」です

鹿児島から広めよう 8月4日は

＜はしかの日＞

麻疹風しん混合（MR）ワクチン対象者

- 1期 1歳～2歳
- 2期 5歳～7歳未満で小学校就学前1年間

期間中は、多くの医療機関が診療時間以外に予防接種を実施します。この機会に「はしか」などの感染症を予防するため、積極的に予防接種を受けましょう！

予防が何より大切です！！

- 予防接種希望者は必ず事前に予約をして医療機関を受診してください。
- 定期予防接種を受ける際は、村から届いた説明書等を必ずお読みの上お越しく下さい。
- 母子手帳を必ずご持参ください。
- 実施医療機関については、鹿児島県医師会ホームページに掲載しておりますので参照ください。



鹿児島県医師会 鹿児島県小児科医会 鹿児島県 / 後援 鹿児島県教育委員会

■職員の手当の状況
～期末手当・勤勉手当～

(注) () 内は、再任用職員に係る支給割合である。

十島村	鹿児島県	国
1人当たり平均支給額(27年度) 1,305 千円	1人当たり平均支給額(27年度) 1,623 千円	—
(27年度支給割合) 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.6 月分 (—)月分 (—)月分	(27年度支給割合) 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.6月分 (1.45)月分 (0.75)月分	(27年度支給割合) 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.6月分 (1.45)月分 (0.75)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

～時間外勤務手当～

支給実績(27年度決算)	16,564千円
職員1人当たり平均支給年額(27年度決算)	376千円
支給実績(26年度決算)	16,167千円
職員1人当たり平均支給年額(26年度決算)	344千円

■特別職の報酬等の状況(平成28年4月1日現在)

区分	給料月額等	(参考)類似団体における最高/最低額
給料	市区町村長 651,100 円 (766,000 円)	830,000円 / 492,000円
	副市町村長 545,400 円 (606,000 円)	669,000円 / 443,000円
報酬	議長 270,160 円 (307,000 円)	316,000円 / 176,000円
	副議長 222,640 円 (253,000 円)	255,000円 / 122,400円
	議員 202,400 円 (230,000 円)	233,000円 / 103,000円

(注) 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。

■職員数の状況

～部門別部門別職員数の状況と主な増減理由(平成28年4月1日現在)～

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		平成27年	平成28年		
普通会計部門	議会総務行政民生衛生農林水産商工土木計	1	1	0	<参考> 類似団体の人口1万人当たりの職員数 181.40 人
		6	6	0	
		1	1	0	
		1	1	0	
		10	10	0	
		7	7	0	
		1	1	0	
	4	4	0		
	2	2	0	<参考> 類似団体の人口1万人当たりの職員数 213.85 人	
	0	0	0		
33	33	0			
公営企業等部門	交通その他	21	21	0	
	小計	3	2	-1	
	24	23	-1		
合計		57 [66]	56 [66]	-1 [0]	

(注) 1. 職員数は一般職に属する職員数である。2.[]内は、条例定数の合計である。

十島村職員の給与、定員管理等について、
次のとおり公表致します。

十島村人事行政の運営等状況の公表に関する条例に基づき、「十島村職員の給与、定員管理等」について、次のとおり公表致します。なお、この公表は、十島村公式ホームページでも行ってまいりますので、詳細についてはそちらをご覧ください。

(この情報は平成28年度給与実態調査、平成27年度決算統計資料、及び鹿児島県提供データ(類似団体等データ)を基に作成、公表しています。)

■人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (28年1月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 26年度の人件費率
27年度	684 人	3,339,538 千円	104,197 千円	382,322 千円	11.5 %	8.7 %

■職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数 A	給与費 B				(参考)一人当たり給与費 B/A	(参考)類似団体平均一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計		
27年度	31 人	100,072 千円	23,270 千円	37,139 千円	160,481 千円	5,176 千円	5,459 千円

(注) 1. 職員手当には退職手当を含まない。2. 職員数は、27年4月1日現在の人数である。

■職員の平均給与月額、初任給等の状況【一般行政職】

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
十島村	36.6歳	265,362円	334,946円	293,746円
鹿児島県	44.9歳	328,300円	404,242円	362,366円
国	43.6歳	331,816円	—	410,984円
類似団体	40.9歳	297,503円	339,537円	326,381円

■職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成28年4月1日現在)

区分	経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	242,000 円	310,500 円	367,000 円
	高校卒	223,000 円	237,400 円(①)	365,000 円(①)

(注) ①の欄に関しては、該当職員がいないため、直近の勤続年数職員の数字を使用している。

■一般行政職の級別職員数及び給料表の状況(平成28年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
6級	課長又は参事	1 人	4.0 %	317,000 円	409,000 円
5級	課長又は参事	5 人	20.0 %	286,200 円	391,800 円
4級	室長又は特に高度の知識・経験を必要とする主幹	4 人	15.0 %	259,900 円	379,800 円
3級	主査又は主幹の職務	4 人	15.0 %	226,400 円	348,800 円
2級	特に高度な知識・経験を必要とする主事(技師)の職務	6 人	23.0 %	190,200 円	303,000 円
1級	主事補(技師補)又は定期的な業務を行う主事(技師)	6 人	23.0 %	140,100 円	246,100 円

(注) 1. 十島村の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。

村営定期船 フェリーとしま

平成 29 年 8 月運行予定

※お盆等の時期は多客利用が予想されます。事前の乗船予約をおすすめします。

鹿児島 ← 十島村 ↔ 名瀬



十島村 土木交通課 航路対策室
TEL: 099-222-2101
フェリーとしま
TEL: 090-3022-4523



日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
予定		入		出		入	出		入	出		入	出		入	出		入	出		入	出		入	出		入	出		入	出
便区分				名瀬便			名瀬便		名瀬便(臨時便)		名瀬便			名瀬便		名瀬便(臨時便)		名瀬便			名瀬便			名瀬便			名瀬便			名瀬便(臨時便)	

自動車部品販売 日置パーツ商会！！

*** 中古パーツ、社外品 多数取扱いあります ***

(もちろん純正部品、車検部品、車に必要なアイテム在庫しています。)

自動車部品、バイク部品、バッテリー、タイヤ、工具類

オイル類、各種メーカー取り揃えています。

個人販売、発送致します。

まずはお問い合わせください！



有限会社 日置パーツ商会

〒899-2703 鹿児島市上谷口町 869-9

TEL 099-278-7158

FAX 099-278-7159

代表 隈元 祐希

広報としまへの広告掲載募集！

● 広告の規格・掲載料 (すべて消費税別)

縦 13.0cm × 横 8.5cm 月額 10,000 円

縦 13.0cm × 横 17.0cm 月額 15,000 円

A4 サイズ 1 頁 月額 30,000 円

● 広告掲載の申し込み

広報誌広告掲載申込書 (第 1 号様式) に広告案を添えて総務課にご提出ください。

※ 申込書のダウンロードを含め、詳細は十島村 HP をご覧ください。

編集/発行: 十島村役場 総務課 広報係

〒892-0822 鹿児島市泉町 14-15 tel:099-222-2101

よろしければ皆様のご意見・ご感想をお聞かせください。

十島村の人口・世帯数 平成 29 年 6 月末現在

島名	男性	女性	人口	世帯
口之島	65	60	125	75
中之島	91	75	166	93
平島	30	30	60	38
諏訪之瀬島	40	38	78	34
悪石島	42	36	78	40
小宝島	29	24	53	33
宝島	69	65	134	73
合計	366	328	694	386